

口腔病理学講座
(Department of Oral Pathology)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Yoshida H, Tsuji K, Oshiro N, Wato M, Morita S. Preliminary report of Ki-67 reactivity in synovial chondromatosis of the temporomandibular joint : an immunohistochemical study. *J Craniomaxillofac Surg* 2013 ; 41(6) : 473–475.
2. Shida M, Taguchi Y, Umeda M, Tanaka A, Hayashi H. Influence of neuropeptide on cytokine network : Influence of substance P on proinflammatory cytokine mRNA expression in recombinant human tumor necrosis factor- α -stimulated human dental pulp-derived cells. *J Osaka Dent Univ* 2013 ; 47(1) : 1–5.
3. Kokubu M, Tominaga K, Tanaka A. Gene expression analysis of cartilage-like component in pleomorphic adenoma. *J Osaka Dent Univ* 2013 ; 47(1) : 67–74.
4. Ono T, Nishikawa T, Tanaka A, Matsumoto N. Histological reaction to porous coral and ceramic bone. *J Oral Tissue Engin* 2013 ; 11(1) : 85–97. (科研費 基盤研究 (C) 22592306, 23592909)
5. Imai K, Nishikawa T, Okamura T, Tanaka A, Suese K, Honda Y, Sawai H, Takashima H^{*2}. Embryotoxic potential of the dental adhesives by the cell differentiation culture with the embryonic stem cell test. *J Oral Tissue Engin* 2013 ; 11(2) : 148–153. (科研費 基盤研究 (C) 25463040, 23592909)
6. Kato H, Katayama N, Taguchi Y, Tominaga K, Umeda M, Tanaka A. A synthetic oligopeptide derived from enamel matrix derivative promotes the differentiation of human periodontal ligament stem cells into osteoblast-like cells with increased mineralization. *J Periodontol* 2013 ; 84(10) : 1476–1483. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)
7. Nishikawa T, Okamura T, Ono T, Matsushita H, Imai K, Honda Y, Hidaka M^{*}, Matsumoto N, Takeda S, Tanaka A. Bone augmentation experiment using coral on the skull of rat. *Nano Biomed* 2013 ; 5(2) : 109–113. (科研費 基盤研究 (C) 23592909, 22592306)
8. Takahashi S, Taguchi Y, Yasui N, Tanaka A, Umeda M. Effect of Emdogain-derived oligopeptides on human microvascular endothelial cells *in vitro*. 日本歯科保存学雑誌 2013 ; 56(6) : 631–640. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)

2) 学会発表

1. Taguchi Y, Takahashi S, Tominaga K, Komasa S, Yasui N, Tanaka A, Umeda M. Fibroblast cells treated with an Emdogain derived oligopeptide *in vitro*. 91st General Session & Exhibition of the IADR 2013. 3. 23 Seattle, Washington, USA. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)

2. 嘉藤弘仁, 片山暢仁, 奥田麻貴子, 田口洋一郎, 富永和也, 梅田 誠, 田中昭男. ヒト歯根膜由来幹細胞の骨芽細胞分化能に対する *Porphyromonas gingivalis* LPS の影響. 第56回春季日本歯周病学会学術大会 2013. 5. 31 東京.
3. 方 一如, 益野一哉, 鎌田愛子, 上村 守, 戸田伊紀, 竹村明道, 西川泰央, 田中昭男, 諏訪文彦, 川添堯彬. 大阪歯科大学における東洋医学教育の展開－学生の時間－. 第32回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2013. 7. 13 札幌市.
4. 方 一如, 末瀬一彦, 頭山高子, 前唄亜優子, 鎌田愛子, 益野一哉, 上村 守, 田中昭男, 諏訪文彦, 川添堯彬. 歯科衛生士専門学校と歯科技工士専門学校における「歯科と東洋医学」の学習効果について. 第32回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2013. 7. 13 札幌市.
5. 益野一哉, 藤原眞一, 辻林 徹, 西川哲成, 王 宝禮, 川合進二郎. 大阪歯科大学の初年次教育におけるポートフォーリオ. 第32回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2013. 7. 13 札幌市.
6. 西川哲成, 藤原眞一, 武田昭二, 梅田 誠, 川添堯彬, 富永和也, 岡村友玄, 益野一哉, 王 宝禮, 田中昭男. 大阪歯科大学一年次における歯学概論の講義録作成能力と三年次における病理実習試験結果との関係. 第32回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2013. 7. 13 札幌市.
7. 和唐雅博, 嘉藤弘仁, 岡村友玄, 富永和也, 西川哲成, 田中昭男. 免疫三重染色を用いた口腔上皮内腫瘍および口腔上皮異形成への応用. 第24回日本臨床口腔病理学会総会・学術大会 2013. 8. 29 東京.
8. 嘉藤弘仁, 田口洋一郎, 富永和也, 梅田 誠, 田中昭男. *Porphyromonas gingivalis* LPS によるヒト歯根膜幹細胞の骨芽細胞分化能の阻害と炎症性サイトカインの産生. 第56回秋季日本歯周病学会学術大会 2013. 9. 22 前橋市.
9. 片山暢仁, 嘉藤弘仁, 田口洋一郎, 森田浩正, 津守紀昌, 富永和也, 田中昭男, 梅田 誠. エナメルマトリックス由来合成ペプチドによるヒト骨髄幹細胞に対する影響. 56回秋季日本歯周病学会学術大会 2013. 9. 22 前橋市. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)
10. 高橋宰達, 田口洋一郎, 安井菜津希, 嘉藤弘仁, 山岸信博, 富永和也, 田中昭男, 梅田 誠. ヒト微小血管内皮細胞に対する EMD 由来合成ペプチドの効果. 第56回秋季日本歯周病学会学術大会 2013. 9. 22 前橋市. (科研費 基盤研究 (C) 24593138)
11. 富永和也, 南堂百映, 西川哲成, 嘉藤弘仁, 岡村友玄, 和唐雅博, 田幡 元, 高橋貫之, 田口洋一郎, 梅田 誠, 田中昭男. 多孔質性カルシウム製材のタンパク質徐放性. 第56回秋季日本歯周病学会学術大会 2013. 9. 22 前橋市.
12. Ono T, Nishikawa T, Tanaka A, Matsumoto N. Histological reaction to porous coral and ceramic bone. International Conference of Oral Implantology 2013. 10. 3 Istanbul, Turkey. (科研費 基盤研究 (C) 22592306, 23592909)
13. Nishikawa T, Tanaka A. Bioabsorption of porous coral inducing bone augmentation in dogs. International Conference of Oral Implantology 2013. 10. 3 Istanbul, Turkey. (科研費 基盤研究 (C) 23592909)

14. 渡辺昌弘, 和唐雅博, 大西祐一, 田中昭男, 覚道健治. 口腔扁平上皮癌における SOX4 の発現と分化およびリンパ節転移に関する解析. 第 58 回日本口腔外科学会総会・学術大会 2013. 10. 11 福岡市.
15. 山田康嗣, 和唐雅博, 辻 要, 林 輝嘉, 田中昭男, 森田章介. 角化嚢胞性歯原性腫瘍における PTCH, SHH および SMO に対する免疫組織学的染色法. 第 58 回日本口腔外科学会総会・学術大会 2013. 10. 11 福岡市.
16. 小野高尚, 西川哲成, 田中昭男, 松本尚之. 多孔性サンゴおよび人工焼成骨に対する組織反応. 第 540 回大阪歯科学会例会 2013. 10. 19 枚方市. (科研費 基盤研究 (C) 22592306, 23592909)
17. 方 一如, 王 宝禮, 久保茂正*³, 英保武志*⁴, 河野 渡*⁵, 椋梨兼彰*⁶, 益野一哉, 田中昭男, 諏訪文彦, 川添堯彬. 学習意欲を高める, 歯科臨床への鍼灸・漢方薬応用の紹介-大阪歯科大学における「歯科と東洋医学」教育の新シラバス. 第 31 回日本歯科東洋医学会学術大会 2013. 11. 16 大阪市.
18. 嘉藤弘仁, 田口洋一郎, 富永和也, 梅田 誠, 田中昭男. 糖尿病における歯周組織再生への影響: 高グルコース濃度によるヒト歯根膜由来幹細胞の骨芽細胞分化, 硬組織形成に及ぼす影響について. 第 25 回日本口腔科学会近畿地方部会 2013. 12. 7 大阪市.
19. 今井弘一, 西川哲成, 岡村友玄, 田中昭男, 本田義知, 末瀬一彦. 歯科用金銀パラジウム組成元素イオンが *in vitro* 毛細血管新生に及ぼす影響. 日本動物実験代替法学会第 26 回大会 2013. 12. 20 京都市.
20. 岡村友玄, 西川哲成, 和唐雅博, 富永和也, 嘉藤弘仁, 今井弘一, 武田昭二, 田中昭男. ヒト毛細血管 3 次元培養におけるサンゴ粒子の応用. 日本動物実験代替法学会第 26 回大会 2013. 12. 21 京都市. (科研費 基盤研究 (C) 23592909)

臨床症例報告

1) 印刷公表

1. Gamoh S, Nakajima Y, Akiyama H, Shimizutani K, Sanuki T, Kotani J, Yamada K, Morita S, Tominaga K, Wato M, Tanaka A. A unique case of a calcifying cystic odontogenic tumor. *Open J Stomatol* 2013 ; 3(6) : 314-317.

2) 学会発表

1. 山田康嗣, 和唐雅博, 松島由紀, 福田あおい, 田中昭男, 森田章介. 口腔粘膜に生じた色素性母斑の 2 例. 第 25 回日本口腔科学会近畿地方部会 2013. 12. 7 大阪市.
2. 安田典泰, 吉田博昭, 辻 要, 和唐雅博, 姫島皓大, 佐野寿哉, 林 輝嘉, 井関富雄, 田中昭男, 森田章介. 血清 IgG4 が低値であった頬部 IgG4 関連疾患準確診群の 1 例. 第 25 回日本口腔科学会近畿地方部会 2013. 12. 7 大阪市.

3. 奥 佳葉, 藤井智子, 後藤基宏, 蠅庭秀也, 窪 寛仁, 大西祐一, 赤根昌樹, 中島章宏, 和唐雅博, 覚道健治. 巨大な口底部に生じた類表皮嚢胞の1例. 第44回日本口腔外科学会近畿支部学術集会 2013. 6. 29 神戸市.
4. 山本恵美, 吉田博昭, 榎本温子, 辻 要, 田伏 信, 富永和也, 田中昭男, 蒲生祥子, 清水谷公成, 森田章介. 下顎に生じた歯原性粘液腫の1例. 第67回日本口腔科学会学術集会 2013. 5. 24 宇都宮市.

プロシーディング

1. Imai K, Nishikawa T, Okamura T, Tanaka A, Honda Y, Suese K. Angiogenesis of dental gold-silver-palladium alloy component ions used by *in vitro* angiogenesis kit. *AATEX* 2013 ; 18(Suppl) : 181.

総説

1. Nishikawa T, Yamamoto T^{*7}, Honjo K^{*7}, Ichioka H^{*7}, Yamamoto K^{*7}, Kanamura N^{*7}, Kato H, Wato M, Kubo T^{*8}, Mori M^{*9}, Tanaka A. Marfan's syndrome : Clinical manifestations in the oral-craniofacial area, biophysiological roles of fibrillins and elastic extracellular microfibers, and disease control of the fibrillin gene. *J Oral Maxillofac Surg Med Pathol* 2013 ; 25(4) : 374-388. (科研費 基盤研究 (C) 23592909)

著書

1. 森田章介, 西川哲成. 共著. ENT 耳鼻咽喉科臨床フロンティア. 口腔・咽頭疾患, 歯牙関連疾患を診る. 東京: 中山書店 2013 : 229-237.
2. 田中昭男. 共著. 乳歯列期における外傷歯の診断と治療 第2版. 東京: クインテッセンス出版 2013 : 100-101.
3. 田中昭男. 共著. 口腔科学. 東京: 朝倉書店 2013 : 416-417.

* 琉球大学理学部海洋自然科学科生物系
*2 (株) イナリサーチ
*3 くぼ歯科・くぼ鍼灸院
*4 BO 歯科クリニック
*5 河野歯科医院
*6 むくなし歯科医院
*7 京都府立医科大学歯科
*8 京都府立医科大学整形外科教室
*9 朝日大学歯学部口腔病態医療学講座口腔外科学